

新着！ 海の生き物レター

## ペットボトル育ちです

プテラポゴン・カウデルニイ

Born in a Bottle *Pterapogon kauderni*

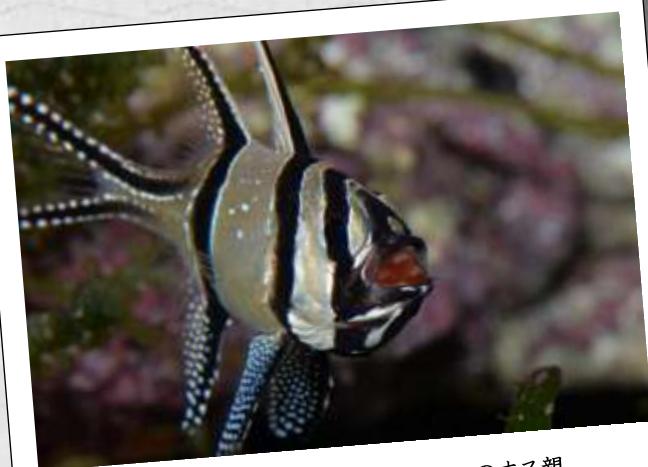


ふ化を目前に控えた卵(直径約3mm)

プテラポゴン・カウデルニイ（テンジクダイの仲間）が繁殖しました。この魚はオス親が卵をふ化まで口の中で保育する「口内保育」という繁殖生態です。ところが今回オス親が卵を吐き出してしまったため、ふ化までの期間を人工保育する必要がありました。卵は常に全方位から新鮮な海水を当て続けなくてはいけません。そこで考案したのがペットボトルの底を抜き、逆さまにして飲み口から水を吹き上げる構造の水槽です。初の試みではありましたが順調に成長し、ふ化に至りました。



卵はペットボトルの中で浮き沈みを繰り返します。  
ふ化までの約2週間を含め、1ヶ月程度ペットボトルで保育しました。  
成長する様子を観察するのが毎日の楽しみでした。



口内保育中のプテラポゴン・カウデルニイのオス親  
この魚は日本水族館協会で繁殖強化種に選ばれており、  
複数の園館が協力して繁殖に取り組んでいます。



名古屋港水族館